



文責 本宮小校長 佐久間仁

## 金 管楽器指導



本校の卒業生で、トランペット奏者のNobyさんをお招きして、金管楽器指導を行いました。ご本人から本小時代にトランペットと出会ったことで今の自分があるというお話を聞いて、子どもたちは驚いた様子でした。楽器の扱い方や手入れの仕方、演奏の仕方など、基本的なことを丁寧に教えていただきました。今回学んだことを生かして、よりよい演奏を目指したいと思います。Noby先輩、ご指導ありがとうございました。



## 校 外子ども会



登校班ごとに二学期の反省をしました。約束が守れた班が多い一方で、「集合時刻が守れない」「間隔を保って一列で歩けない」などの反省も聞かれました。特に、これからは寒さが厳しくなるので、寒い中、班の友達を待たせることのないよう、時間を守って行動してほしいと思います。また、冬休みは、日暮れが早いので、遊んだ後は夕方四時までに家に帰り着くようにしてほしいと思います。みんなが揃って新年を迎えられるよう、保護者、地域の皆様の見守り、声かけをよろしく願います。



## 学 校評価アンケートV



### ◎挨拶について

「小学生を見かけて挨拶しても、ほとんどの子が挨拶をしてくれないし、してくれても声が小さい。もっと挨拶を大事にしてほしい。」  
 ◇挨拶の仕方については、ここ数年、学校としても重点事項として取り組んできました。代表委員による挨拶運動や、低学年児童による挨拶ボランティアなど、子どもたちの姿に、少しずつですが意識の高まりを感じています。一方で、保護者アンケート結果を見ると、まだまだ改善に向けた取り組みが必要だと感じています。児童自ら気付き、考え、行動することが、何よりも大事だと考えていますので、学級や学年、学校全体で挨拶について話し合う場をもつなど、挨拶に対するさらなる意識の向上に努めていきたいと思います。

### ◎個別懇談について

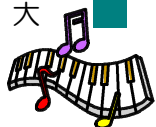
「個別懇談を年二回行ってほしい。学校と家庭の様子について、相談したり、確認したりする場が必要。二学期末では遅すぎる。」  
 ◇学校での子どもたちの様子をお伝えする機会として、今年度は、一学期は学級懇談(四月、七月)、

二学期は個別懇談(十一月、十二月)、三学期は学級懇談(二月)の年四回設定しています。その他に、通知票を通じて、年三回、文章(一学期は総合所見、二学期は道徳・総合・外国語、三学期は総合所見)でお伝えしています。次年度の個別懇談について、校内で検討した結果、通知票作成時期との兼ね合いなどから、年二回実施は難しいとの結論に至りました。ただ、保護者の方と直接話すことはとても大切ですし、機会をとらえてできるだけ多くの保護者の方と話す場をもちたいと考えています。学校に確認したいことなどがあれば、いつでも遠慮なくご相談ください。  
 ※貴重なご意見をありがとうございます。詳しくは二月の参観日に配られる資料をご覧ください。

## 栄光を讃えて

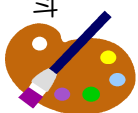
〔福島県小・中学校音楽祭 第三部創作〕

- 【入選】五年 伊藤 岳太
- 六年 増子 めぐ
- 六年 根本 健生



〔福島県小学校児童画展〕

- 【入賞】二年 舟木 優斗



〔ふくしまっ子ごはんコンテスト〕

- 【学校賞】本宮小学校